

沈黙に向き合う

沖縄戦聞き取り47年

(66)

石原 昌家

1995年6月23日、例年の沖縄全戦没者追悼式の前に、全戦没者刻銘碑「平和の礎」が除幕された。戦後50周年記念事業として最大の行事だった。NHKは戦没者追悼式を中継放送するが恒例になっているが、その直前の「平和の礎」除幕式も中継放送することになった。私は中継放送の解説者として礎全体を見渡せる場所からアナウンサーの質問に答える形で、式典

式典開始の合図とともに一斉にその白布をサツと取り払った。「まるで無数の棺のようにですね」というのがふいに口をついて出たテレビ中継放送での私の第一声だった。式が進行するにつれ、想定外でできごとが進行していった。

「三権の長」の参列

県内の沖縄の知事をはじめ

平和の礎 ⑧

刻銘拒否も

30余万人に上るわが同胞が帝国主義日本によって強制連行され、戦後50年が経過した今日に至るまで10余万人がどこで、どのように犠牲になったかについて連行していった日本当局から何ら説明がありません。当地沖縄で、不義の戦争の犠牲になった同胞の本名を探し出せた方々は数十人にすぎません。その方々の名前がここに刻銘されています。ここで忘れてならないことは犠牲者の遺家族

族も多数列席することになった。また、台湾、大韓民国、朝鮮民主主義人民共和国の代表も刻銘関係者として参列していた。しかも、朝鮮半島の北と南の代表が日本の三権の長を前にしてあいさつすることになった。思いもよらないあいさつの翻訳文が解説者の私の手元にまわってきた。当時の県の関係者によ

えないうちに、胸の高鳴りを覚えた。政府が知りたがっていたそのあいさつのほぼ全文は、以下の通りである。

「本日「平和の礎」除幕式典に当たり、去る第二次世界大戦のさなか、ここ沖縄の地で犠牲になられた韓国人犠牲者のみ霊に深甚な哀悼の誠をささげます。かえりみれば、我が祖国が国権を簞簞された悲痛の時代に、国家と民族そして個人々の意思とは関係なしに、この南島の地に強制的に連れてこられ、あらゆる差別、虐待、苦難を強いられたあけく、祖国の光復(解放)を求めたあけく、無念にも命をなくした無数のみ霊を、さぞかし残念無念だつたでしょう。」

「姓名も犠牲になられた場所も判明しないみ霊たちよ！どうか不義の侵略と戦争をたくらむ者たちを自ざめさせ、世界平和と和睦の道へお導きください。犠牲者の皆さまとわれわれ生き残った同胞たちが歌うことすら禁じられたティンサグの花「風仙花」の調べをみ霊にささげます。どうか長年の恨み、つらみを忘却のかたに押しやり、とこしへにみ霊の安らかなことを祈念します。」

私はこれらの惨劇に思いをはせる時、数多くの無辜の民に犠牲を強いいた連行への憤りを新たに、民族の念願である南北朝鮮の統一、日本の国交正常化、アジアと世界の平和実現への決意をさらに固くするものです。

文化

23万4000人余の「平和の礎」を除幕

終戦50年 不戦新たに



恒久平和アビール
三権の長、副首相も参列

み霊十数万に祈り

平和の礎が除幕したことを伝える1995年6月23日付の琉球新報夕刊1面

首相前に侵略、戦争批判

朝鮮半島南北代表 「村山談話」に影響か

めとする各市町村長、遺家族関係者約5千人の参列者の中に日本の三権の長、村山富市首相、土井たか子衆議院議長、原文兵衛参議院議長、草場良八最高裁判所長官が、平和祈念公園に勢ぞろいするというのは、歴史上前代未聞のできごとだった。

それらにモンテール駐日米大使や米本國からも沖縄戦に参戦した元兵士や遺家

「平和の礎」の目に見

さらにモンテール駐日米大使や米本國からも沖縄戦に参戦した元兵士や遺家

めとする各市町村長、遺家族関係者約5千人の参列者の中に日本の三権の長、村山富市首相、土井たか子衆議院議長、原文兵衛参議院議長、草場良八最高裁判所長官が、平和祈念公園に勢ぞろいするというのは、歴史上前代未聞のできごとだった。

それらにモンテール駐日米大使や米本國からも沖縄戦に参戦した元兵士や遺家

めとする各市町村長、遺家族関係者約5千人の参列者の中に日本の三権の長、村山富市首相、土井たか子衆議院議長、原文兵衛参議院議長、草場良八最高裁判所長官が、平和祈念公園に勢ぞろいするというのは、歴史上前代未聞のできごとだった。

それらにモンテール駐日米大使や米本國からも沖縄戦に参戦した元兵士や遺家

めとする各市町村長、遺家族関係者約5千人の参列者の中に日本の三権の長、村山富市首相、土井たか子衆議院議長、原文兵衛参議院議長、草場良八最高裁判所長官が、平和祈念公園に勢ぞろいするというのは、歴史上前代未聞のできごとだった。

めとする各市町村長、遺家族関係者約5千人の参列者の中に日本の三権の長、村山富市首相、土井たか子衆議院議長、原文兵衛参議院議長、草場良八最高裁判所長官が、平和祈念公園に勢ぞろいするというのは、歴史上前代未聞のできごとだった。

それらにモンテール駐日米大使や米本國からも沖縄戦に参戦した元兵士や遺家

めとする各市町村長、遺家族関係者約5千人の参列者の中に日本の三権の長、村山富市首相、土井たか子衆議院議長、原文兵衛参議院議長、草場良八最高裁判所長官が、平和祈念公園に勢ぞろいするというのは、歴史上前代未聞のできごとだった。

それらにモンテール駐日米大使や米本國からも沖縄戦に参戦した元兵士や遺家

めとする各市町村長、遺家族関係者約5千人の参列者の中に日本の三権の長、村山富市首相、土井たか子衆議院議長、原文兵衛参議院議長、草場良八最高裁判所長官が、平和祈念公園に勢ぞろいするというのは、歴史上前代未聞のできごとだった。

それらにモンテール駐日米大使や米本國からも沖縄戦に参戦した元兵士や遺家

(次回は21日掲載)